地域密着！会員の皆様のために、商工会は行きます！聞きます！提案します！

山梨市商工会だより

～第17号～

―組織の団結と
無限の発展を象徴―

■商工会マーク
商業を意味する「S」と工業を意味する「ギア」を組み合わせることによって、商工会組織の団結と無限の発展を象徴しています。

（発行日：平成２３年６月３０日）
◆編集・発行◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆
山梨市商工会
会長　大宮山　磐
会員数　８２３名（平成23年3月31日）

■本　所
山梨市上神内川1348番地
電　話　0553（22）0806
ＦＡＸ　0553（23）1529

■牧丘三富支所
山梨市牧丘町窪平267番地
電　話　0553（35）2250
ＦＡＸ　0553（35）4426

E-MAIL: yamanashi@shokokai-yamanashi.or.jp

平成23年度 第６回通常総代会

～ 主要７議案が承認・決定 ～



▲大宮山磐商工会長のあいさつ



▲来賓竹越久高市長の祝辞

山梨市商工会第６回通常総代会が、５月２５日（水）山梨市民会館大会議室を会場に多数の総代の出席、また来賓のご臨席のもと開催された。

商工会長挨拶の後、望月清賢県議会議員をはじめ来賓の方々から祝辞を頂戴した後議長に総代の大内貴氏を選出し議事審議を行った。

平成２２年度事業報告、決算報告を承認した後、第１次中期計画をもとに上程された平成２３年度の事業計画、収支予算については当初予算８，５７９万円の事業規模で原案どおり承認・決定された。

また役員補充選任で、大内貴氏、丸山卓志氏が理事に堀内実氏が監事に選ばれた。

本年度主要事業は右記のとおり会員企業の経営支援の強化のほか、特別事業にも積極的に取り組んでいくことを決定した。

最後に公務ご多忙の中、途中からご臨席頂いた竹越久高市長から祝辞を頂戴した。

商工会の主要事業

■経営改善普及事業

（小規模事業経営支援事業費補助事業）

- 技術革新、経営一般、情報化、金融、税務、労働、取引、環境対策
- 講習会、講演会等の開催
- 金融指導事業
- 記帳機械化推進に関する事業
- 記帳継続指導事業
- 小規模事業施策普及事業

山梨市商工会第１次中期計画策定

～ 平成２３年度から２５年度の３年間で事業展開 ～

山梨市商工会第１次中期計画基本体系

＜計画期間：平成２３年度～２５年度（３年間）＞

基本目標
地域密着、身近にあって　頼りになる　商工会

事業者の発展

地域への貢献

取　組　項　目			
会員事業者の繁栄	地域活性化への貢献	商工会組織基盤の強化	財政基盤の強化

商工会の経営環境の変化（商工会存続の危機）

会員数の減少　財政基盤の脆弱　事務局職員の減少

平成２２年度に設置された「山梨市商工会マネジメント委員会」で第１次中期計画が策定された。この中期計画は、会員数の減少、財政基盤の脆弱など喫緊の課題を抱える商工会の経営環境を改善しつつ、厳しい状況下にある会員事業所の発展や、地域への貢献を達成するためのものである。策定に当たっては、合併時に策定した「新生山梨市商工会ビジョン」を見直し、山梨県商工会連合会が策定した「商工会力向上基本戦略」に呼応した事業展開を図ることとした。計画期間は平成２３年度から２５年度までの３年間とし、基本目標を『地域密着、身近にあって　頼りになる　商工会』と定めた。取組項目として、『会員事業者の繁栄』『地域活性化への貢献』『商工会組織基盤の強化』『財政基盤の強化』の４本柱を掲げ、それぞれの柱ごとに、具体的な取組項目を掲示したところである。

第１次中期計画の初年度に当たる本年度は、これらの取組項目を重点事業と位置づけ、年度目標を明示したうえで実施していくこととしている。概略については総代会資料をご覧ください。